

日新

日新地区だより 62号

苟日新 まこと ひ あら 苟に日に新たに
 日日新 ひび あら 日々に新たに
 又日新 また ひ あら 又日に新たなり
 出典 「大学」

ゆめ
 にっしん

「ゆめ・にっしん」は、平成18年2月創刊。「日々に新たに」ゆめある日新まちづくりの一翼を担い、地区文化の向上を願って今日に至っています。

発行：まちづくり日新 広報部会
 福井市文京5丁目1-8 日新公民館
 発行日：令和4年（2022年）6月30日

ついに「マスク着用緩和」のお触れ

5月20日に、厚生労働省から各自治体に「マスク着用の考え方」について事務連絡がされました。内容は「従来通りの感染対策を行っていく」となっていますが、マスクを外してもよい場面を説明しています。簡単に要約すると右記のような4つの場合が書いてあります。

また、流行中のオミクロン株は重症化しにくく、ワクチンを3回接種した人が多くなり「生活に影響が大きい対策は緩めるべきである」ことからのようです。また、保育園では今まで無理のない範囲でマスクをつけることになっていましたが、一人一人の発達状況や体調を考えての事、学校での緩和は子供たちが人の表情が見えにくいこと、またこれから夏が始まり、体育時の熱中症対策も考えて、マスクの着用を緩和したことと思います。

しかし、「急に外してもよい」と言われても、マスクをつけての生活になれてしまったこと、他人から「あら、あの人マスクをしていないわ」と言う目でみられる事などから、一般的には感染・まん延防止対策をし、周りの人へうつさない・周りの人からうつらないを考える人が大半で、通勤・通学時にマスクを着用している人が多いように思われます。

今後、どのような経路で完全にマスクを外せる状態になるのでしょうか。

下記に厚生労働省から出されたパンフレット2部を掲載します。

- ・屋外で、相手との距離が2m以上ある場合
- ・屋内で、密でなく、会話をしない場合
- ・2歳以上の未就学児
- ・学校で運動時は外して活動する

新型コロナウイルス感染症対策
屋外・屋内でのマスク着用について

○マスク着用は感染予防、基本的な感染防止対策として重要です。一人ひとりの責任が、大勢の人と私たちの安全を守ることに繋がります。

○屋外では、人との距離（2m以上）が確保できる場合や、車裏が密でなく、会話やほとんど行わない場合は、マスクを着用する場合はあります。

○屋内では、人との距離（2m以上）が確保できず、かつ、会話やほとんど行わない場合は、マスクを着用する場合はあります。

【屋外】 距離が確保できる / 距離が確保できない

会話をする / 会話を行わない

【屋内】 距離が確保できる / 距離が確保できない

会話をする / 会話を行わない

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。

夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。

新型コロナウイルス感染症対策
子どものマスク着用について

人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合においては、マスクを着用する必要はありません。また、就学前のお子さんについては、マスク着用を一律には求めています。

就学児について (小学校から高校段階)

学校生活 屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際 ※運動部活動において施設内や運動を行う場合は、各競技団体の定めるガイドライン等を参照しましょう。施設内以外の観望席や更衣室、食事や車庫での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を基本的な感染対策を継続しましょう。

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

保育所・認定こども園・幼稚園等の**就学前児について**

2歳未満
 マスクの着用は推奨しません。

2歳以上の就学前の子ども
 他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めています。マスクを着用する場合は、保護者や周りの大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。

夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要な場面では、マスクを外すことを推奨します。マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。※その状態に応じて、適宜行っている対策がある場合、それ相応な対応をお願いします。

「おかげさま」の心を大事に



5月の中旬に、今年の3月まで公民館管理人をされていた野村清子さん（82歳）にインタビュー取材をお願いしたところ、「今、私は実家の茨城県坂東市で極楽？しています。来週には福井に帰ります。」との返事でした。1週間後に突然、野村さんから電話が掛かってくるや否や「今からお宅にお邪魔します。」と言われ、ようやくお話が聞けました。「公民館の仕事は16年間続けました。コロナ感染が始まるまでは、朝8時半に駐車場の鎖を外し30分で館内の清掃をし、夕方5時から9時までの4時間で計4時間30分の勤務を一日も休まずにしてきました。コロナ禍になってからは昼に行くこともあり、身体のリズムの変化で少し体調を崩したこともありました。公民館にいと来館する皆さんが仲良くしてくださり、毎日が大変楽しく過ごさせていただきました。」と目を輝かせて答えていただきました。「おかげさまで」を一番大事な言葉とし、いつも感謝の気持ちを持ってニコニコで生きることを目標にしておられます。本当に長い間お疲れ様でした。

また、野村さんは以前環境委員に所属していたことから「乾公園をきれいにしましょう会」を会員7人で立ち上げ、毎週月曜日の午前8時から1時間をかけて乾公園内の草木の手入れと清掃をされていました。そして今は隣近所の皆さんと毎朝6時50分から「おはようコール」から始まり、道路の清掃を日課とされています。いつも積極的に活動され元気な姿は眩しい限りです。

今年度からの新管理人さん



5月11日の夕方に公民館を訪れると、今年の4月から公民館管理人に着任された村田周一郎さん（63歳）にお会いしました。30分のミニインタビューをさせていただきました。村田さんは地区内の大宮5丁目に住まわれており、銀行員を終え、2年ぐらいい養をとり、今までお世話になっていた地区の方への恩返しのため、管理人を希望されたそうです。

管理人になってからはまだ2ヶ月しかたっていませんが、今までとは違い、回覧の閲覧も地区行事に目を通すようになったそうです。

趣味は「日本史で特に幕末・明治維新に興味あり、その中でも高杉晋作さんの生き様が好きです」と答えていただきました。幕末に興味をお持ちの方は夕方に公民館を訪れると村田さんとお話が出来るそうですよ。

ご近所の「やすらぎ風景」

ご近所の方から「庭のジャスミンが今年は満開なので見に来てください。」と知らせて来られたので早速伺って、写真を撮りました。

乾徳3丁目の奥村さん方の庭です。

蔓がたくさん伸びて軒まで広がり、華やかで香りもよくて、今までに見たことがない風景に見入りました。



ジャスミンの香も素敵です

これはなんでしょう？

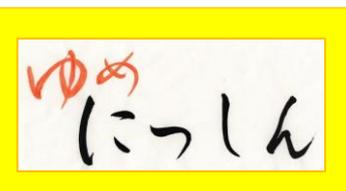


大滝病院の近くを通ると、玄関先に高さはおおよそ3m、直径3.5mの白い球形の家みたいなものがおいてありました。

これは一体何？

丁度、大滝病院にお勤めの小林氏が通りかかったので聞いてみたところ、「イージードームと言うもので、コロナ感染症疑いの方の検査室に使っています」と答えていただきました。早速「イージードーム（EZDOME）」を調べてみたところ、組み立て式で、緊急隔離スペース、臨時診察室、発熱外来などの対応に多く使われており、洗浄や消毒もしやすく、政府も推奨していると説明されていました。全国でも多くの病院で使用していることです。ナットクしました。

今号の「ゆめにつしん」で新題字お披露目



創刊号より使用してきた「ゆめにつしん」の題字を今回の62号で変更したことにお気づきですか？幾人かの読者の方々から「ゆめ」が「やめ」に見えるので変更したらどうかのご意見を受けてのことです。今回この題字を書いていたのは乾徳2丁目にお住いの佐藤千晶さんです。優しさの中にも芯の強さが感じられる作品ですね。読者の皆様これからも宜しくお願いします。



まちづくり日新実行委員会の報告

令和4年度まちづくり日新実行委員は 88 名で、自治会長 42 名とボランティア活動有志者 42 名と公民館職員 4 名からなっています。この度総会の書面議決では 74 通の返信がありました。(回答率 84%)

- (1) 令和3年度の事業報告・決算報告・監査報告 賛成 74
- (2) 組織及び役員について 賛成 73 棄権 1
- (3) 令和4年度事業計画(案)・予算(案)について 賛成 72 棄権 1 空欄 1 以上の結果でした。

まちづくり日新の事業は①底喰川周辺の環境美化活動②地域だより「ゆめ・にっしん」の発行③さんさんバスの継続運行④ミソハギ花まつりの開催等を実施いたします。今後とも地域皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

令和3年度 事業収支決算報告書

収 入				(単位:円)	
科 目	予算額	実績額	内 訳		
福井市助成金	964,000	738,600	R3補助金375,000円、ふるさと納税164,000円、R2補助金残199,600円		
地区協力金	400,000	400,000			
事業収入	10,000	0			
預金利子	0	4			
前年度繰越金	323,055	323,055			
合 計	1,697,055	1,461,659			
支 出				(単位:円)	
科 目	予算額	実績額	補助対象経費	補助対象外経費	内 訳 (具体的にお書きください)
環境部会					
食糧費	20,000	12,162	12,162		お茶代(部会会議、定例清掃日)
印刷製本費	20,000	15,900	15,900		事業報告書印刷代、コピー代
役務費	10,000	0	0		
消耗品費	100,000	78,476	78,476		美化清掃、花苗、プランター、床土、マスク
燃料費	10,000	15,432	15,432		草刈り機混合油
報償費	40,000	15,000	15,000		トラック賃借料1人分
備品費	30,000	27,280	27,280		エンジン刈払機
小 計	230,000	164,250	164,250		
広報部会					
食糧費	10,000	2,213	2,213		お茶代(部会会議 4回)
印刷製本費	170,000	163,080	163,080		地区だより(58~61号)、コピー代、報告書印刷代
役務費	5,000	1,160	1,160		ハガキ・切手代、手数料
消耗品費	35,000	12,426	12,426		インク代、用紙代、マスク代
委託費	10,000	6,600	6,600		HPLレンタルサーバー料
報償費	20,000	0	0		
小 計	250,000	185,479	185,479		
交通部会					
食糧費	20,000	4,043	4,043		お茶代(部会・促進活動会議)、
印刷製本費	100,000	20,605	20,605		コピー代、チラシ印刷、事業報告書印刷代
役務費	20,000	13,230	13,230		ハガキ・切手代
消耗品費	80,000	3,268	3,268		インク、用紙、紙コップ、
小 計	220,000	41,146	41,146		
ミソハギ花まつり					
食糧費	50,000	42,980	13,685	29,295	実行委員・参加者用お茶代
印刷製本費	20,000	6,745	6,745		配布用チラシ、当日用パンフレット
役務費	10,000	9,576	9,576		道路使用許可申請書証紙代、切手代、駐車料
消耗品費	80,000	9,252	9,252		テープ糊、袋、結束紐、コロナ対策用消耗品費
消耗品費	60,000	105,830		105,830	ラリー参加者抽選景品・賞品、全員配布花苗
原材料費	60,000	0			
報償費	30,000	25,000	25,000		ミソハギの開花状況を、ドローン撮影
小 計	310,000	199,383	64,258	135,125	
事務局					
食糧費	20,000	3,781	3,781		お茶代(役員会、)
印刷製本費	50,000	14,330	14,330		コピー代、資料印刷代、事業報告書印刷代
役務費	20,000	27,193	27,193		ハガキ、切手代
消耗品費	80,000	44,964	44,964		用紙代、インク代、模造紙代
保険料・委託料	50,000	32,050	32,050		公民館保険協力金、公民館保険分担金
使用料及び賃借料	100,000	0	0		
小 計	320,000	122,318	122,318		
予備費	367,055				
合 計	1,697,055	712,576	577,451	135,125	

収入合計－支出合計 = 1,461,659－712,576 = 749,083 次年度繰越金



福商ボランティア

コロナ感染症が発生し、瞬く間に全世界に広がり2年半が過ぎた。約1世紀前のスペイン風邪の流行があったものの、コロナ感染予防対策の対処方法に迷いに迷い、なんだかんだと混乱が続き長いトンネルから抜け出せない。また世界ではロシアによるウクライナへの侵攻による経済悪化も同様である。原因を考えてみると、そもそもトランプ大統領に始まったアメリカファーストの考えからであるように思える。民主主義と言えるものなのか、**自分第一**の考えが世界の共通思想になってしまうのではないかと不安である。ウクライナの戦争惨事や、75年前の太平洋戦争をテレビやマスコミで放映し、ゲームを見るがごとき他人事のようにになっている。私には考えられない日々である。いつになっても無くならない人間の性^{さが}をみると情けなくなり悲しい限りである。

視点を「まちづくり日新」に目を向けると、**何が今大事か？**、**何を行うべきか？**会の原点に戻って5W1Hの中で活動していくことの大事さを基に今年も行っていくつもりである。コロナ脱却を境にさらに良くなるように地区の皆様からのアイデアをお待ちしています。

前回のさんさんバス事業の展開に際してのアンケート提出には、ご協力頂きありがとうございます御座いました。内容的には約100項目近くの提案、意見があり、十二分に参考にしながら、今後の事業展開に対応していきたく思います。

これからの私達交通部会は

- 日新地区 800名強の後期高齢者の為に
- 日新地区 300名強の独居老人、身障者の為に
- 交通弱者と言われる交通手段のない人(買い物難民と言われる高齢者)の為に

元気に生き甲斐を高めるために応援をします。

上記の内容を事業の推進目的として高齢者同士の人間的ふれあいによる結びつきを高めながら、お互いのフレンドリー化を考慮し、少しでも楽しく、優しく、笑いのある集団全体のより活性化を高める為の企画内容を立案しながら、今後も当事業に専念を致したいと思います。(活動援助)

現代の決してあまりポジティブ材料の少ない状況下、内容的には円安ドル高とインフレ(物価上昇、食品インフレ etc) 私たちを取り巻く社会環境はコロナ感染症と併行して極めて厳しい苦しい状況にあります。

このような環境体制にあっても、私達の日新コミュニティーバスの運行は住民、行政、業者、まちづくり役員等々の協力に依り、新改正企画案として令和4年下期(10月より)スタートの予定として現在検討中であります。今後とも宜しくご協力の程お願い致します。



5月に政府はコロナ感染症対策としてマスク着用の緩和を打ち出しましたが、県内の感染者数はまだまだ高止まりで大変不安であります。気になるウクライナ情勢の悪化・長期化により、資源や食料の供給不足で、物価が上昇し、同時にロシアに対する経済制裁が長引けば、企業のロシアからの撤退、エネルギー価格の高騰につながり景気回復の重しになり私達の生活に影響していくでしょう。

こんな世の中ではありますが、今年度の日新地区のまちづくり活動は、環境部会の底喰川周辺の美化活動の復興(福商ボランティアを等含めて)、交通部会が取り組んでいるコミュニティーバスの路線変更(今年の10月)、公民館南側駐車場に底喰川の鳥瞰図の設置などが始まり、コロナ前のような活動に戻って欲しいと思っています。そして従来からの公民館利用者プラス新しい方々が加わって進んでいくことを願っています。勿論広報部会においてもです。皆さんご協力をよろしくお願いします。

